

環境建設工学科OB/OGの声 ～活躍する先輩たち～



糸川 和樹 (いとがわ かずき) さん

2010年3月学部卒業

2012年3月修士修了

勤務先：三井造船株式会社

所属：エンジニアリング事業本部

先輩に聞きました！

今の仕事を目指したきっかけ

幼い頃に愛媛(四国)の交通に大きな影響を与えた本州四国連絡橋建設から社会インフラに興味を持つようになり、設計だけ、施工だけではなく、EPCすべてに携われる仕事がしたいと考えた。

現在の担当業務

IPP 事業主/元受である商社等から発注を受けて、東南アジアを中心とした、海外石炭火力発電所の土木工事 EPC 業務を遂行している。

現在の担当は土木設計だが、現地で業務を行うこともある。



インドネシア「タンジュン・ジャティ B」石炭火力発電所(会社案内より抜粋)

弊社社外ホームページに上記発電所建設プロジェクトを紹介する動画があります。是非ご覧下さい

<http://www.mes.co.jp/>

やりがいを感じているところ

現在の仕事のやりがいは大きく2つあり、一つは発電所内土木工事全てのEPC業務という規模/範囲の大きさ、一つは担当者レベルに任される裁量が大きく、海外の現場で直接活躍できること。

忘れられない失敗談

自分の図面の記載ミスにより上部工に不具合が生じたこと。幸い少額の補修で落ち着いたが、土木基礎は上部工全てに影響が及び、規模が大きいために些細なミスが重大な損害に繋がる。

社会人になってから学んだこと

：仕事をする上で大事なのはコミュニケーションであり、説明力等の単一の能力だけではなく、適切な情報を適切な人に適切なタイミングで報告/連絡/相談できることはどんな立場/仕事でも重要。

休日の過ごし方

高校から始めた硬式テニスを現在も続けており、会社の部活にも所属している。部活としての試合だけでなく、定期的に体を動かすようにしている。

これからの目標

現在は設計の一担当者として Project に参画しているが、将来的には設計のとりまとめ役である Engineering Manager、更に Project のとりまとめ役である Project Manager を担える人材になること。

保有資格や技能等、取得の目標

将来的には技術士を取得したいと考えている。現在の仕事は海外案件のため対外的な影響は大きくないが、取得までのプロセスは自分の仕事にとっても有益と考えている。

大学時代に力を入れたこと

授業、研究、バイト、サークル等、すべてにバランス良く力を入れていた。何か一つだけに集中する時間も必要だが、何か一つだけしか力を入れないよりも、多くの経験をした方がよいと思う。

大学時代に学び仕事に役立っていること

石炭火力発電所土木工事では、広い範囲(水、土、構造、コンクリート等)の土木知識が必要になるため、大学で学んだ知識は広く活かすことができる。

後輩への熱いメッセージをどうぞ！

三井造船株式会社(皆さんが就職活動をする頃には「株式会社三井 E&S ホールディングス」に変わっています)という会社名からは土木の仕事を連想することができないと思いますが、上記の通り、私は土木の仕事に携わっており、弊社には石炭火力発電所だけではなく、化学プラント、風力発

電、バイオマス発電など、様々な土木のフィールドがあります。

私自身、就職活動を始めるまでは漠然と社会インフラに携わりたいという思いだけで、具体的にどんな会社に行けば自分のやりたいことが実現できるのか理解していませんでした。そのため、まずは可能な限り情報を得ることを心掛け、土木に限らず様々な業界/会社に視野を広げました。そしてその情報を自分に落とし込んで考えることで、初めて自分の中で仕事に対する軸(価値観や条件)が明確になったように思います。

土木が活躍できる場所は公務員/ゼネコン/コンサルだけではありません。皆さんも就職活動をする際には固定概念にとらわれず、視野を広げて様々な業界/会社を理解した上で、本当に自分がやりたいことを見つめ直し、それができる会社を見つけてください。そしてもし皆さんの中で弊社を選んでいただける方がいらっしゃいましたら、是非一緒に仕事をしましょう。

プロフィール

糸川 和樹（いとがわ かずき）さん

出身県・高校：愛媛県・愛媛県立松山南高等学校

卒論テーマ：幅広供試体を用いた引張試験による腐食鋼板の力学特性と残存強度評価

修論テーマ：腐食鋼板の残存圧縮強度解析に関する基礎的研究

サークル・部活動：硬式テニスサークル(バル・ブランシュ)

卒業年：2010年3月学部卒業

修了年：2012年3月修士修了

勤務先：三井造船株式会社

所 属：エンジニアリング事業本部 インフラ事業部 エンジニアリング部

（2018年4月1日の三井造船株式会社の持株会社化に伴い、エンジニアリング事業本部は株式会社三井E&Sエンジニアリングとなります。）